

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年8月10日

【四半期会計期間】 第107期第1四半期(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

【会社名】 大豊工業株式会社

【英訳名】 TAIHO KOGYO CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 上田 建仁

【本店の所在の場所】 愛知県豊田市緑ヶ丘3丁目65番地

【電話番号】 豊田(0565)28 2225

【事務連絡者氏名】 経理部長 都 甲 仁

【最寄りの連絡場所】 愛知県豊田市緑ヶ丘3丁目65番地

【電話番号】 豊田(0565)28 2225

【事務連絡者氏名】 経理部長 都 甲 仁

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第106期 第1四半期 連結累計期間	第107期 第1四半期 連結累計期間	第106期
会計期間	自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高 (百万円)	16,482	21,175	81,809
経常利益又は経常損失 () (百万円)	122	963	3,887
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失 () (百万円)	165	705	2,005
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	300	1,317	1,512
純資産額 (百万円)	43,507	45,471	44,435
総資産額 (百万円)	82,317	84,936	84,069
1株当たり四半期(当期) 純利益金額又は四半期純損失 金額 () (円)	5.88	25.07	71.44
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	-	24.84	71.25
自己資本比率 (%)	52.3	53.0	52.4

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
- 2 売上高には、消費税等は含まれておりません。
- 3 第106期第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在しますが、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。
- 4 第107期第1四半期連結累計期間より金額の表示単位を変更したため、経営指標等に記載されている事項の金額について、従来、千円単位で表示していた事項を百万円単位に組み替えて表示しております。

2 【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間における、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資家の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生、又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の締結は行われておりません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興もあり、景気の持ち直しが見られましたが、一方では、ユーロ圏の信用不安、円高の定着、電力供給等の懸念事項を抱えた状況が続きました。

自動車業界におきましては、上記のような懸念材料があったものの、自動車各社の生産は、前年に比べて高水準で推移いたしました。

このような経営環境の中、グループ一丸となり、「VISION2015」達成に向け、強固かつ高収益な体質づくりに更なる努力をまいりました。

売上高

当第1四半期連結累計期間の売上高は21,175百万円となり、前年同四半期に比べ4,692百万円の増収（前年同四半期比28.5%増）となりました。

営業利益

当第1四半期連結累計期間の営業利益は901百万円となり、前年同四半期に比べ1,205百万円の増益となりました。

経常利益

当第1四半期連結累計期間の経常利益は963百万円となり、前年同四半期に比べ1,086百万円の増益となりました。

四半期純利益

当第1四半期連結累計期間の四半期純利益は705百万円となり、前年同四半期に比べ870百万円の増益となりました。

セグメントの業績を示しますと、次のとおりであります。

自動車部品関連事業

自動車部品関連事業においては、売上高が18,356百万円となり、前年同四半期に比べ4,023百万円の増収（前年同四半期比28.1%増）となりました。

自動車製造用設備関連事業

自動車製造用設備関連事業においては、売上高が2,771百万円となり、前年同四半期に比べ666百万円の増収（前年同四半期比31.7%増）となりました。

(2) 財政状態の分析

流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は40,335百万円であり、前連結会計年度末に比べ1,071百万円増加しております。現金及び預金の2,201百万円の増加、受取手形及び売掛金の1,538百万円の減少が主な要因であります。

固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は44,601百万円であり、前連結会計年度末に比べ204百万円減少しております。投資有価証券の157百万円の減少が主な要因であります。

流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は20,129百万円であり、前連結会計年度末に比べ139百万円減少しております。支払手形及び買掛金の590百万円の減少、その他のうち設備未払金の985百万円の減少、未払費用の1,293百万円の増加が主な要因であります。

固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は19,334百万円であり、前連結会計年度末に比べ29百万円減少しております。役員退職慰労引当金の86百万円の減少が主な要因であります。

純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産は45,471百万円であり、前連結会計年度末に比べ1,036百万円増加しております。利益剰余金の368百万円の増加と為替換算調整勘定の662百万円の控除額減少が主な要因であります。

(3) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は820百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	48,400,000
計	48,400,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年6月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成24年8月10日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	28,325,657	28,345,657	東京証券取引所 (市場第一部) 名古屋証券取引所 (市場第一部)	単元株式数は100株 であります。
計	28,325,657	28,345,657	-	-

(注) 提出日現在の発行数には、平成24年8月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は、含まれておりません。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成24年4月1日～ 平成24年6月30日	61,000	28,325,657	27	6,241	27	9,871

(注) 新株予約権の行使による増加であります。

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年6月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 153,200	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 28,083,800	280,838	-
単元未満株式	普通株式 27,657	-	-
発行済株式総数	28,264,657	-	-
総株主の議決権	-	280,838	-

(注) 1 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が次の通り含まれております。

自己保有株式 37株

- 2 当第1四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成24年3月31日)に基づく株主名簿により記載しております。

【自己株式等】

平成24年6月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有株 式数の割合(%)
(自己保有株式) 大豊工業株式会社	愛知県豊田市緑ヶ丘 3丁目65番地	153,300	-	153,300	0.54
計	-	153,300	-	153,300	0.54

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

- (1) 当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号)に基づいて作成しております。
- (2) 当社の四半期連結財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載することに变更いたしました。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)及び第1四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、あらた監査法人により四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,567	14,769
受取手形及び売掛金	15,204	13,665
電子記録債権	2,389	2,371
有価証券	299	199
商品及び製品	2,070	2,177
仕掛品	1,677	1,905
原材料及び貯蔵品	2,494	2,604
繰延税金資産	1,170	1,167
その他	1,397	1,478
貸倒引当金	7	5
流動資産合計	39,263	40,335
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24,781	25,109
減価償却累計額	14,415	14,673
建物及び構築物（純額）	10,366	10,435
機械装置及び運搬具	67,319	68,239
減価償却累計額	54,730	55,729
機械装置及び運搬具（純額）	12,589	12,510
工具、器具及び備品	14,239	14,422
減価償却累計額	13,486	13,606
工具、器具及び備品（純額）	753	815
土地	12,971	13,010
リース資産	165	174
減価償却累計額	69	80
リース資産（純額）	95	94
建設仮勘定	3,567	3,470
有形固定資産合計	40,342	40,337
無形固定資産		
リース資産	57	51
その他	557	555
無形固定資産合計	615	606
投資その他の資産		
投資有価証券	2,102	1,945
繰延税金資産	726	679
その他	1,052	1,066
貸倒引当金	34	34
投資その他の資産合計	3,847	3,656
固定資産合計	44,805	44,601
資産合計	84,069	84,936

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,314	11,724
短期借入金	300	546
1年内返済予定の長期借入金	842	842
リース債務	55	54
未払費用	4,072	5,366
未払法人税等	263	157
役員賞与引当金	154	37
その他	2,265	1,399
流動負債合計	20,269	20,129
固定負債		
長期借入金	16,965	17,172
リース債務	97	91
繰延税金負債	409	384
退職給付引当金	1,344	1,295
役員退職慰労引当金	269	183
資産除去債務	108	108
その他	169	98
固定負債合計	19,364	19,334
負債合計	39,633	39,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,213	6,241
資本剰余金	9,682	9,709
利益剰余金	30,770	31,139
自己株式	190	190
株主資本合計	46,476	46,900
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	395	303
為替換算調整勘定	2,835	2,173
その他の包括利益累計額合計	2,440	1,869
新株予約権	95	95
少数株主持分	304	345
純資産合計	44,435	45,471
負債純資産合計	84,069	84,936

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	16,482	21,175
売上原価	14,095	17,393
売上総利益	2,386	3,781
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	158	222
役員報酬	86	81
従業員給料	595	600
賞与	182	187
退職給付費用	57	58
法定福利費	111	101
福利厚生費	110	114
役員退職慰労引当金繰入額	25	23
役員賞与引当金繰入額	37	37
賃借料	81	54
旅費及び交通費	46	57
減価償却費	72	83
研究開発費	712	820
その他	411	438
販売費及び一般管理費合計	2,691	2,880
営業利益又は営業損失()	304	901
営業外収益		
受取利息	9	9
受取配当金	17	17
投資有価証券売却益	64	-
負ののれん償却額	48	46
持分法による投資利益	35	4
その他	101	90
営業外収益合計	277	168
営業外費用		
支払利息	60	51
その他	34	55
営業外費用合計	95	106
経常利益又は経常損失()	122	963

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	3	0
受取保険金	-	1 24
特別利益合計	3	25
特別損失		
災害による損失	-	1 44
その他	9	6
特別損失合計	9	50
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	128	938
法人税、住民税及び事業税	100	148
法人税等調整額	75	71
法人税等合計	24	219
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	153	719
少数株主利益	11	13
四半期純利益又は四半期純損失()	165	705

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	153	719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	91
為替換算調整勘定	423	668
持分法適用会社に対する持分相当額	10	21
その他の包括利益合計	454	598
四半期包括利益	300	1,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	280	1,276
少数株主に係る四半期包括利益	20	41

【会計方針の変更等】

<p>当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日至平成24年6月30日)</p>
<p>(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)</p> <p>当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。</p> <p>これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ3百万円増加しております。</p>

【注記事項】

(四半期連結損益計算書関係)

- 1 受取保険金・災害による損失は、当社の連結子会社である大豊工業(煙台)有限公司の工場の火災によるものであります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
減価償却費	1,233百万円	1,169百万円
負ののれんの償却額	48百万円	46百万円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月15日 定時株主総会	普通株式	280	10.00	平成23年3月31日	平成23年6月16日	利益剰余金

- 2 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月13日 定時株主総会	普通株式	337	12.00	平成24年3月31日	平成24年6月14日	利益剰余金

- 2 基準日が当第1四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,333	2,105	16,438	44	16,482	-	16,482
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	31	31	303	335	335	-
計	14,333	2,137	16,470	347	16,818	335	16,482
セグメント利益又は損 失()	770	34	805	39	844	1,149	304

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・作業改善コンサルティング・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の調整額 1,149百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,356	2,771	21,128	47	21,175	-	21,175
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	268	268	321	589	589	-
計	18,356	3,039	21,396	368	21,764	589	21,175
セグメント利益	1,902	278	2,180	28	2,208	1,307	901

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額 1,307百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理費)となっております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の「自動車部品関連事業」のセグメント利益が3百万円増加し、「自動車製造用設備関連事業」のセグメント利益が0百万円増加し、「その他」のセグメント利益が0百万円増加しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額又は1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額 又は1株当たり四半期純損失金額()	5.88円	25.07円
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額又は四半期純損失金額() (百万円)	165	705
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額 又は四半期純損失金額()(百万円)	165	705
普通株式の期中平均株式数(株)	28,069,518	28,146,369
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	-円	24.84円
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)	-	-
普通株式増加数(株)	-	265,972
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

(注) 前第1四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在しますが、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(重要な後発事象)

当社が、平成24年7月に常州恒業軸瓦材料有限公司の持分100%を取得完了したため、同社は、当社の連結子会社となりました。

(1) 本買収の目的

中国での素材工程から加工工程までの軸受製造の一貫生産を実現し、グローバル市場における価格競争力の強化を図るものであります。

(2) 持分取得の対象者

同社持分保有者(経営者等)

(3) 対象会社の概要

名称 常州恒業軸瓦材料有限公司

本社所在地 中国江蘇省常州市

従業員数 150名

資本金 800千元

(4) 持分取得時期 平成24年7月

(5) 取得価額 約45百万元

(6) 取得後持分比率 100%

2 【その他】

該当事項はありません

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 8月10日

大豊工業株式会社
取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員
業務執行社員 公認会計士 川原 光 爵

指定社員
業務執行社員 公認会計士 戸田 栄

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている大豊工業株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、大豊工業株式会社及び連結子会社の平成24年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。